

FX 2.0

エネルギーを使わずに勝ち続ける 全く新しいトレード戦略

9年間驚異のトレード勝率 75% 以上を叩き出した秘密

FXトレーダー / **海沼 光城** 著
kainuma mitushiro

6700 人のトレーダー指導から導き出した成功法則

「FXの新常識！

—この考え方を取り入れるだけで、
僕はトレードで負けなくなりました」



この電子書籍ではボクが主催している

「グランド・セオリー」

というコミュニティでお伝えし、

仕事や人間関係で精神的に追い詰められ、会社からドロップアウトとし、そのショックでアルコール依存症になり、どん底まで落ちた元サラリーマンが、

断酒に成功し、性格も明るく前向きに変わり、トレードで月間70万円の利益を出せるようになる奇跡の復活を果たしたり、

3人の子供のお母さんで、毎日子育てや家事のスキマ時間でトレードしながら、月間500万円の利益を出せるようになった主婦、

週5日毎日フルタイムで働きながら、スマホだけで、多い時は数千万を叩き出すゆるふわ女性トレーダーなど

数々の成功者を排出してきた、

“エネルギー効率の高いFXトレード戦略”

についてご紹介していきます。

一発逆転や、楽をして稼ぐということではなく、
しっかりとスキルを身につけて、確実にトレードが上達する
方法をお伝えしていくものなので、

「とにかく楽をしたい・ズルをしたい」

と思う人には退屈なものになっていると思います。

しかし、本気でFXを成功させて人生をよくしていきたいと思
っている人には、非常に有益な内容になっていると思うので、
じっくりと読み進めてください。

1、エネルギー効率の高いトレードを目指す

エネルギー効率が低いか高いかというのは、
数字だけを見ていてもわかりません。

トータルで負けている場合はもちろんのこと、
仮にトレードで利益が出ていたとしても、
その利益がトレードをするあなたにとって
本当に良いかたちの利益かどうかはわからないのです。

・損切りや利食いに大きな精神的苦痛を感じる

・ポジションを持っている間、常にドキドキする

・一時的に勝ったとしても、勝ち続けることができるか不安

という状態だと、増えたお金を安心して
使うこともできず、その不安を解消するために
ひたすら中毒のようにトレードの奴隷になってしまいかねま
せん。

勝ち続けていても、

つねに失われる恐怖にさいなまれているトレーダーは、実は

あなたが想像しているよりもずっと多いのです。

そういう状態でトレードを続けると
どういう現象が起きるかというと・・・

- ・いつもチャートが気になり、本業の仕事がおろそかになる。
- ・家族に意識がいかなくなり、関係が悪くなる
- ・友人関係が壊れる
- ・子どもが愛情不足になり、問題行動を起こす

等、**ライフスタイル全般に悪影響**を及ぼします。

それだと、本末転倒ですし、
長期的にみたらトレードをしなかった方が良かった
ということになってしまいます。

それは本当に勿体ないことですし、
ボクもトレードを教える以上、
そういったトレーダーを増やしたくありません。

理想的なのは、

トータルプラスのトレードができるようになることはもちろん（そのためのトレーニング法も今後解説していきます）

ストレスや精神的（肉体的）消耗がなく

自然体でできるトレードスタイルを確立することです。

明日も勝てるのだろうか・・・という不安を感じなくて良い絶対的な確信を持てるトレード戦略を**”たった一つ”**

さえ持てれば、小手先のテクニックや知識、ノウハウに踊らされることから卒業し、しっかりとトレードで利益を出せるようになり、

同時に、毎日、有限なエネルギーをトレードで使い切ることなく、他の大切なところ、例えば仕事や家族、趣味や勉強などにも振り分けることができるようになり、トータルでバランスが取れ、充実した日々を送れます。

これが理想的なトレードスタイルであり、ライフスタイルだと思います。

そういったエネルギー効率の良いトレードスタイルは、世の中で派手さが無いので、目立ってはいないが、**確実に存在します。**

例えば、ボクのトレードスタイルをちょっと書くと、

トレードにかける時間は、

1日の中で全くトレードしない日もあれば、

5分の日もあれば

30分の日もあれば

3日くらいしない日もある

それくらい自由にトレードしていて、

日中も相場に意識が持っていられることはありません。

トレード中に家族が話しかけてきても

ストレスに感じることはないし、

すぐにトレードを中断することもできます。

多くのトレーダー（勝っているトレーダーも含め）は、日中も

相場に常に意識を引っ張られていて、
エネルギーが常に漏れ続けているため、エネルギー効率が非
常に悪いトレードをしています。

エネルギー効率の悪いトレードをしている限り
どこかで大きな**反動**を背負うことになりかねません。

その**反動**は
お金かもしれないし、
人間関係かもしれないし、
健康かもしれません。

だから、そういう反動が生まれてしまうようなトレード、ずー
っと負け続けてしまうマイナスループのトレードから卒業し、
ストレスをほとんど感じない、でもちゃんと利益を出し続け
られる、バランスの取れたトレードスタイルを身につけてい
きしょう。

では、そのための第一歩として、具体的にエネルギー効率の悪
いトレード、良いトレードとは一体どういうものなのか？そ

の事例を知るところから始めましょう。

ここをまず押さえないと、スタートラインにすら立てないので、非常に大事な部分になります。ぜひ集中できる環境でこの先を読み進めてみてください。

事例1：負けていて、エネルギー効率の低いトレード

まず、負け続けていて、エネルギー効率が悪いトレードをしている人の典型的なパターンは

- ・ 勝ったときに大喜び
- ・ 負けたときに怒る

と感情に思いっきり振り回されてしまう人です。

この状態ではまず勝てないか、仮に勝てても非常に苦しいトレードになり、ストレスで潰れます。

このパターンでは、感情のコントロールができず、感情に振り回されすぎてエネルギー残量がゼロになり、IQ が動物レベルまで低下してしまいます。それによって、そもそもまったく勝てない場合もあれば、ある程度は勝てるけど、1 回のミスで感情的になってしまい、それまでの利益をすべて吹き飛ばし、結果的にマイナス・・・という場合もあります。

どのみち両方に共通しているのは、感情に支配されてしまい、結果トータルでマイナスになるということです。

また感情だけの問題ですめばいいのですが、感情の歪みが日常生活で現象化し、生活がめっちゃめっちゃになっていくケースも非常に多いです。

ボクもディーラー時代、ある程度勝ってはいたけど、エネルギー効率の非常に悪いトレードをしていたので、ストレスがハンパなく、

- 毎日コーラをがぶ飲みし、刺激でストレスをごまかす
- タバコも一日一箱を吸うことで感情を抑えていた

- ・ 負けたときはぶち切れてマウスを壁に投げつけ壊す
- ・ モニターにフタエノキワミをぶちかまし、手を痛める

と感情に振り回されるトレードを続けていました。

ポジションがマイナスになっているときに、
すごくドキドキするので、そのドキドキから
解放された後のタバコがすごく美味しかったのを覚えています。
笑

今思うと、利益はある程度出ていたけど、完全な負け組トレー
ダー思考でしたね。



一時期はトレードのストレスで食欲も落ち、
体重が6 kg くらい落ちてガリガリになった時期もあり、健康
にも支障がでていました。

そんな精神状態でプライベートが充実するわけもなく **本当に**
ボロボロな毎日を過ごしていました。

これが、
トレードにも負けていて、エネルギー効率の悪い
トレーダーに良く起きる事例のひとつです。

とにかく、感情の起伏が激しく、一喜一憂してエネルギーを消
耗してしまうことが特徴です。この状態のままでは、まず継続
的に勝てるようにはなれません。

ちなみに、
アメリカでは多くのトレーダーが
ドラッグをやっていたり、

アルコール中毒になっていて、
実際にボクのアメリカ人の上司も、酒癖が非常に悪く、金曜の
夜と一緒に飲みに行くのが本当に憂鬱でした（笑

酔うと別人になって暴力をふるったり、
自分だけでなく、ひとの人生もめちゃくちゃに
してしまう人も少なくありません。

エネルギー効率が悪いトレードを続けていると

**お金を失うだけでなく、そのほかの大切なものまで、
いつか失うことになります。**

事例2:勝っているが、エネルギー効率の低いトレード

伝説の相場師 ジェシー・リバモア



という方をご存知でしょうか？

簡単に経歴を紹介すると・・・

「ウォール街のグレートベア」という異名を持つ
伝説のトレーダーです。

彼は、若くして相場の世界に魅了され、
20歳の時に破産を経験しています。

1901 年

5 万ドル（現在の価値だと約 20 億円程度）

の利益を出したあと、2 度目の破産。

この時に、妻のために購入した高額な宝石類を質入して投機につき込むという頼みを断られたことをきっかけに夫婦仲が悪化し離婚。

1907 年

2 度目の破産から立ち直り、100 万ドルの資産を保有します。

その後、NY 市場の金融崩壊の危機をきっかけに 2 日で 300 万ドルまで資産を増やします。

（このとき、リバモアが空売りを続けたら NY 市場は本当に崩壊しかねない状態だったそうです。）

しかし、1908 年、コットン相場の大暴落で綿花の買い占めに失敗し、3 回目の破産。

1929 年

暗黒の木曜日に向けた空売りを
1億ドル以上（現在の価値だと約4000億円）
の利益をあげる。

が、1934年
4度目の破産。

そして、1940年11月28日（63歳）

「俺の人生は失敗だった」という遺言を
残しピストル自殺を遂げた。

**「1922年の世界恐慌で一夜にして4000億円の利益を手にし
た。」**

というトレーダーとしての成果をみたら栄光かもしれません。
また、トレーダーとしてのスキルや這い上がり方は学べるこ
とはあるかと思いますが、

「幸せな人生」という基準で見た時にどうでしょうか？

実は、彼は

3回の離婚と4回の破産をしていて、

人生の晩年では、本人も自殺してしまい、

「俺の人生は失敗だった。」

という遺言を残しています。

こういったトレーダーを知れば、必ずしも

莫大な利益を得るトレーダーになることを

最終ゴールにすることが正しいことではないと気づくはずで
す。

短期的に見たら大きな違いは見えないかもしれませんが、5年
～10年以上、トレードを続けていくつもりなら

エネルギー効率が高いトレードは必須だということがお分か
りいただけましたでしょうか。

事例3：勝っていて、エネルギー効率の高いトレード

僕が仲良くさせてもらっているトレーダーの

一人に梅原さん（主婦）という方がいます。

彼女は、

- ・他人の 3000 万円を数カ月で 8000 万円まで増やす。
（借金に困っている友人がいたので、代わりにトレードで増やして返済してあげたそうです。）
- ・毎月のトレードの利益は 400～800 万円くらい。時には 1 千万を超える。
- ・ストレスを感じることなく、かなり自由に収入をコントロールできる。
- ・本当に応援したいと思ったら、1 回で数千万円の寄付を躊躇なくする。
- ・週 5 日、お寺で働いている
（毎朝、お寺でお祈りしたり、掃除をして自分の原点に立ち返る。）
- ・毎日、美味しいご飯を食べるのが楽しみ

というバランスのいい、自然体な生き方をしています。

何より、自分が楽しいだけでなく、
周りを幸せにするためにトレードしていて
お金に対してのメンタルブロックがない人
なんだなーと話せば話すほど、そう感じます。

トレードもストレスない範囲でしていて、
人生のためにトレードをするという指針は
必ず守って売買しています。

では具体的に、梅原さんのように、
エネルギー効率の高いトレードをするために、どうしたらいい
のか？

それにはまず、
**エネルギーを消耗してしまう自分の「クセ」を自覚し、治すこ
と**がものすごく重要です。

そこで、次は、**FXで負ける人の4つのパターン**をご紹介します。

この4つのパターンというのは、トレードで勝てない99%の人が陥ってしまう、「エネルギー消耗パターン」です。

このパターンを無意識に繰り返してしまうことで、エネルギーをごっそりと失い、IQが下がり、感情が暴走し、結果的に負けてしまうのです。

そして、そのパターンというのは、おおまかに4つに分類できます。

あなたはどれに当てはまりますか？

それぞれのパターンに対して事例も載せています。

ぜひ自分の負けパターンを認識し、

そしてそれを矯正し、

1日でも早くエネルギー効率の高いトレードを取り入れてトータルプラスのトレードを実現しましょう。

2、FXで負ける人の4つのパターン

① 現実逃避型（FXで負けるパターン1）

まず、FXで負ける人のま毛パターンその1は、「現実逃避型」です。

現実逃避型というのは、簡単に言えば、**問題が起きた時に、その現実（問題）から逃げる人**ですね。

以下は親のお金を溶かしてしまい、その現実から目をそむけ続けている現実逃避型の息子の事例です。

Yさん

ばあちゃんの年金＋父親の貯金200万を借りて

5月から運用してたら40万になっちゃった・・・

もうどうしよう

新卒で就職しないで、株で食っていこうなんて考えてたのが馬鹿だった

あー普通に就職すればよかったよ・・・

ちなみに、まだ親は俺が200万を40万にしたことを知らない

んで、儲かってるからと嘘をつきつづけてます
嘘をつき、毎日逆転狙ってデイトレしつづけてても負け続け
てそろそろ頭がおかしくなりそう
ニコニコ動画の有料会員も昨日解約しました。
コンビニにもいかなくなった
8月までに40万をなんとか100まで回復させないと、本気で
死ぬかもなんとしてでも勝たないと、親父に殺される。

この方は、200万円を40万円にしてしまったという原因を正
しく分析せず、利益がでていと嘘をつき続けて現実逃避し
ていますが、現実逃避の方法は人それぞれです。

例えば、

タバコって、現実逃避するためのアイテムなんですよ。

イライラする人ってタバコをよく吸うんですけど、
これはなぜかという、タバコを吸うと気持ちが落ち着く（一
時的に）からです。

でも、これってよく考えると、**問題の本質から目を背けて、タバコに逃げているだけ**なんですよ。

イライラの本当の原因を解決せずに、タバコに逃げて、ごまかす。

これも一つの現実逃避の形ですね。

で、こういう現実逃避をよくする人が、トレードをすると、どうなるのかというと、**トレードでも問題が起きた時に、現実逃避をやってしまう**んですよ。

例えば、損失が出ても、見て見ぬふりをし、受け入れないのです。

具体的にいうと、自分の予測とは逆の値動きが発生しても、「明日になったらまた多分戻ってるはず！」みたいな希望的観測を繰り返して、パソコンを閉じて、寝るみたいなことをするわけです。

で、翌日起きると、更に逆行していて、手のつけられないところまで損失が膨らんでいる・・・ということってけっこうあります。

また、ロスカットしなきゃいけない場面でナンピンするのも同じ構造です。

**「損失」という現実から目を背けてしまうので、
正しく問題の分析ができないですし、
だからこそ、なかなか成長できず、同じ負けパターンを繰り返してしまふのです。**

だからトレードが上達することもないですし、
負け続けるという**負のループにハマる**んです。

で、相場が厄介なのは、「損失」から目をそらして、
パソコンを閉じて寝ても、翌朝全戻しして、さらに利益が出て
しまうこともありえるということです。

そういうことを繰り返しているとなんになるのかというと、**負けパターンが強化**されるんです。

なぜなら、放置プレイして損失が利益になると、
一見何も問題ないどころか、「プラスになってラッキー！」
みたいな勘違いをしてしまうわけですが、
そうやって安易にオイシイ思いをしてしまうと、人はまた同じことを繰り返し、

どこかでとてつもなく痛い目を見るんです。

取り返しのつかないミスをした！と気づいた時には
すべてを失ってしまうのがトレードの世界です。

これが現実逃避型のよくある負けパターンです。

これを普段から意識して行って、
現実逃避をなるべく普段からしないように、

問題はその場で解決していくっていう習慣作りを

していけたら一番良いですね。

また、普段からやらないといけないことを「先延ばしにしない」癖をつけるといいです。

お風呂に入るのがめんどくさい、
歯を磨くの、明日の朝でもいいや・・・
溜まった食器洗うのめんどくさいな・・・

そんな些細に思えることでも、いや、些細なことほど、先延ばししないことが大事です。

もし、何かを先延ばししたくなったら、この言葉を心の中で何度も反芻してください。

・「いつか決めなければいけないのなら、今決めたほうがうまくいく」

・「後で」と言いそうになったら、「今から」と言い換えてみよう

- やるんだったら、今日やらなきゃ意味がない

② 問題すり替え型（FX で負けるパターン2）

2 つ目の FX で負ける人のタイプは、問題すり替え型です。

問題すり替え型の人には、**何か問題が起きた時に、その原因を直接関係ないものに自分ですり替えて都合のいい解釈をしてしまう人のこと**です。

例えば、この前、僕のメルマガ読者の人からメールで相談が来たんですが、その人は完全に問題すり替え型のパターンにはまってしまうていました。

その人は「俺は FX で、もっと稼げるようになって嫁を幸せにするんだ！」と頑張っていたんですが、なかなか結果が出ず、奥さんからも「この人は何を毎日やってるんだろう・・・」と呆れられてしまいました。

それで、その人が考えた末、行き着いたのが「僕は、奥さんからもう一度認められるためには、FX でお金を稼げるようになるしかないんです！」という完全にズレた結論でした。

これって、明らかにおかしいわけです。

というのも、

「FXで稼げるようになること」と「奥さんから認められること」は、実は完全に別の問題なのです。

その人は「奥さんから認められないのは、FXで稼げてないことが原因だ！」と自分の中で問題を都合よくすり替えてしまっているのです。

FXで勝てるようになれさえすれば、奥さんと上手くいくはず！と勘違いしてしまったてました。

もし、本当に奥さんから認められたいのなら、

FX云々の前に、まずはしっかりと奥さんと向き合い、話し合い、奥さんを大切にして、それを行動で示し、自分が稼げていようが稼げていなかろうが、
応援されるような関係性を作るべきなのです。

それを、「FX で勝てるようになりさえすれば・・・」というの
は、ただ奥さんと向き合うことが逃げているだけです（ちよっ
と厳しい言い方ですが）

自分がどんな状態でも奥さんから応援されるような関係性を先に築くことができれば、トレードでも圧倒的に良い結果が出やすくなります。

少し負けたり、失敗しても、

応援してくれる人がいれば、心強いですし、メンタルが安定して踏ん張りがきき、最終的な結果に繋がるからです。

逆にこの問題を放置したまま、

FX で勝てるようになるために、更に自分の時間を FX につき込めば、奥さんからは完全に見放され、関係性はどんどん悪化して下手すれば離婚です。

また問題すり替え型の人がトレードをすると、

問題（損失）が起きた時に、なぜそれが起きたのか？という問題の分析が正しく正確にできなくなります。

問題が起きてもその本質を見つけることができずに、
それとは全く関係のないものが原因だと、
問題をすり替えて納得してしまうのです。

例えば、

「資金、時間が少ないから負けている。(そもそも損している
訳だから資金が多かったら損も拡大しているはずなのに。)」

「トレードの手法に問題がある。」

「トレード仲間がいないから稼げない。」

「勝っているトレーダーは圧倒的な情報網を持っているに違
いない。」

「モニターが4つくらいあれば、もっと早いトレード判断を
して稼げるのに。」

というように、どんどん本質とずれたような問題を上げて解
決から遠のいていってしまいます。

この状態だと、いくらトレードで失敗しても、

正しい分析ができないので、学びもなく、上達もせず、同じ問

問題を定期的に繰り返すはめになります。

問題すり替え型に当てはまる場合、とにかくエネルギーが切れて感情的な状態で問題の原因を考えたり、対策を「しない」ことを徹底することです。なぜなら、IQが下がっている時は、どうしても問題の本質を自分の都合のいいようにすり替えてしまうからです。

だから、エネルギーが回復し、「冷静な状態」に戻ったら、問題を見つめ、客観的に対策などを考えることがとても大事です。

「一拍置く」ことをとにかく日常生活で意識しましょう。

③ 一発逆転型（FX で負けるパターン3）

3 つ目の FX で負ける人のタイプは、一発逆転型です。

一発逆転型の方は、

流れが悪くなった時に、一発逆転しようとする人ですね。

以下は一発逆転を考えて、人のお金を口座に突っ込んで増やそうとしてしまった女性の事例です。

集金した現金 300 万口座にいれてしもうた

未迄に入金すればいい金。

魔が差した 完全に魔が差した 馬鹿だ 馬鹿だ

先月損した 50 万取り返したら銀行入れる気だったんだよ！

あああああああああ！！！！

あああああああああ！！！！

首になる！！首になる！！首になる！！

犯罪者になる！！犯罪者になる！！

許して！！許して！！許して！！

来月子供が生まれるのよ！！！！お願い 許して！！！！

死んでも返すからお金貸して—————！！！！

これは、先月損した 50 万円を取り返すという

一発逆転を狙って完全に理性がなくなっています。

一発逆転型の人がトレードをすると、

じわじわ負けるのではなく、一発で退場になるのが特徴です。

癖として「このワンチャンスにすべて賭ける！」とあって、

一回のトレードで大金をつぎ込むとパターンがほとんどです。

でも、基本的には、トレードって、上がるか下がるかなので、

確率は全部同じな訳です。

だから別に、**どんなタイミングであれ、**

この 1 チャンスに賭けて、大量に資金を突っ込んで、

一発逆転する合理的な理由や意味って一切ありません。

でも、それが「癖」になってしまって、**追い詰められた時に**

つつい無意識でその癖が発動し、大負けするのです。

なぜ、大負けしやすいのかというと、「一発逆転しよう」と思

う時ほど、「流れが最も悪い」からです。

これってテストの前日に徹夜するのとまったく同じで、

基本的に眠い中徹夜で勉強してもほとんど頭に入らないし、
当日の試験で上手くは行かない訳なのです。

でも、なぜか人はそういう最悪の状況の時ほど「頑張って一発
逆転を狙ってしまう」のです。

一発逆転型の方は、トレードでも、
一番流れが悪い時に、大量の資金を突っ込むので、
大負けするという訳です。

一発逆移転型の方は、「一発逆転したくなった時」に、それを、
自分が明らかにズレてしまっている「シグナル」としてキャッ
チする練習をしましょう。

つまり、自分が一発逆転したい！と思った時は、大体がもっと
も最悪な状態なので、自分の感情をシグナルとして使うこと

で、それ以上のダメージを負うことを防ぎ、同時に良い流れがくるまでじっと待つ、ということができるようになります。

流れが最も悪い時というのは、RPG ではまったく意味のなように思える「**何もしない**」という選択肢が**最高の処方箋**になります。

④ テング型（FX で負けるパターン4）

FX で負ける人の負けパターン4つ目は、「テング型」です。テング型の人、**少し結果が出ると、すぐ調子に乗って、失敗してしまう人**ですね。

以下は FX 失敗談としてネットで公開されているものです。

今日から参戦することになりました皆さん宜しくです。
投資経験はゼロですがFXバーチャルデモで僅か半年で資金が80-100倍になりました
デモをやってみた感じこれは行けると思いこの流れのまま先月で会社を退職。

運転資金として消費者金融に自宅を担保に 1000 万借りて定期預金も解約して 500 万。

退職金が 400 万、妻の実家の両親から 100 万の合計 2000 万で始めます。 35 歳第二の人生頑張るぞ。

2009/07/19 09:41

皆さんお久しぶりです

三日連続的にロスカットになり資金が完全に無くなりました。消費者金融の方と話しあいましたが分割返済は認められないみたいなので、昨日話し合っ妻とは離婚することにしました。

娘は妻が引き取ることになります。

我が人生完全に八方塞がりですね。

残念です。さようなら。

これはテング型の良くある事例ですが、

テング型の人、一時的にいい結果が出たことに対して、それがもう永遠に続く勘違いしてしまうのです。

人はいい結果が出れば出るほど、
どんどん意識レベルが低下し、脇が甘くなります。
これまでできていたことができなくなる、今までやらなかったようなことをやってしまう、というのはよくあるケースです。

そうすると、これまで反復してきた勝ちパターンにズレが生じ、それが「負ける」という結果としてフィードバックされます。

重要なのは、
一時的に結果が出ても、それを**自分の実力だと傲慢にならないこと**です。

もちろん、「自分は勝てる、大丈夫」って確信を持つ事自体はとても大切です。

いわゆるセルフイメージが高いという状態ですね。

セルフイメージが高いと、トレードでもメンタルがブレにくくなるし、思考と行動が一致し、ここぞ！という場面でエントリーが損切りがしっかりできるようになってきます。

ただ、セルフイメージが高いのと、「テング」になるというのは似てるようでまったく違います。

**テングにならず、継続して勝ち続けたいのなら、どんな結果が出てようと、
喜びすぎず、悲しみすぎず、なるべくフラットに、そして「感謝の気持ち」を持ちながら、「今この瞬間」に意識を向け続けることです。**

そうすると、時には「ゾーン」に入ることができるようになってきます。

無我夢中で FX に取り組んでいくと、

自分とマーケットが一体になり、手に取るように次の展開が読めるようになってくる瞬間が訪れます。

これは、マーク・ダグラスという有名なトレーダーの人が『TRADING IN THE ZONE』という本の中でも同じようなことを書いていますので、一度読んで見てもいいかもしれませんね。

テング型を乗り越える方法は、これですね。

ちなみに、ここまで書いておいてこんなことを言うのもあれ
なんですが、誰しも一度や二度、テングになるものです（笑

でも、テングになって、そして失敗して、その「テングの鼻」
をへし折られた時、その痛みを通じて人は「本当に大切なこと」
に気づき、はじめて一皮剥けるのです。

だから、大きな視点で見たら、テングになることも成長の一つ
のプロセスだということです。

さて、FXで負ける人の4つのパターンについては以上になり
ます。

いかがでしたでしょうか？

これまでなかなか FX で勝てなかった人も、
今、すでに勝っている人も、
どれかには当てはまっているのではないかと思います。

よく、トレードで勝てるようになるためには、
もしくは、上達するためには、

- ・ 手法をたくさん学ぶことが大事
- ・ 資金管理をしっかりと実践すること
- ・ エントリーの根拠をたくさん見つける
- ・ トレード戦略をしっかりと立てる
- ・ 事前に撤退と利食いポイントを決めておく
- ・ 基本的なチャートパターンを覚える
- ・ . . . など

上げたらキリがないですが、
こんなことがよく言われますし、

たぶん、ネットで「勝つ方法」を調べて出てくる情報は
大体このどれかのはずです。

でも、結論から言えば、
いくらそういう「**枝葉**」をたくさん詰め込んでも、
勝てない人はずーっと勝てません。

なぜなら、「勝てない原因」となっている
自分の「負けパターン」がそのままだからです。

別の言い方をすれば、
穴が空いたバケツにひたすら水を注ぎ込むものの、
なぜか一向に貯まらない状況を見て、

「なんでバケツがいっぱいにならないんだろう？」とさらに
水を注ぎこむのと同じです。

まずは穴を塞がないことには、
水は貯まらないのです。

仮にチャートパターンを何個か学んで、
それで実際に利益を出したとしても、

何かしらの「トリガー」によって自分の負けパターンがひょっこりと顔を出せば、
一瞬で感情に脳内をジャックされてしまい、
そんな利益はいとも簡単に吹き飛びます。

だから、結局なが〜く、そして安定して勝ち”続ける”ためには、
自分の負けパターンをしっかりと理解し、
「どこでエネルギーが漏れているのか？」特定することが最も重要だし、
かつ最短で最も効率の良い上達法なのです。

そして、そんな自分の負けパターンというのは、
何もトレードだけでなく、

「トレード以外」の場面でこそ「無意識に」顔を出すものです。

(人がついつい無意識にやってしまう行動や癖の中に、成長のヒントはあるものです)

例えば、エントリーをなかなか待てない人は、
日常でも、例えば黄色から赤信号に変わったのに止まれず、
スピードを上げて突っ込んでいくとか、
人の話を最後まで聞けずに自分の話ばかりしてしまったりと
か、
何かしらその根本的な「癖」が、様々な場面で現象化している
はずです。

そしてそれが、あなたが次のステージに進むことを妨害して
いるのです。

だから、本当にトレードが上達したかったら、

**「トレードしている以外の時間」の過ごし方から変えていく
こと**がとても大事なのです。

この辺は、毎月数百万、時には数千万を稼ぎ出す
ゆるふわトレーダー梅ちゃんとも 100%意見が一致していま
す。

<https://youtu.be/ypX5w9VZzQI>

ということで、

まずはたった一つでいいので、

**自分の「負けパターン」をしっかりと自覚し、
その癖をまずはトレード以外の時間で改善していってみてほ
しいのです。**

そうですね、1ヶ月で悪い癖を一つでも改善できたら、

トレードでトータルプラスを出すことはもうそこまで難しい
ことでもなく、

後はちょっとばかりの練習と微調整になってきます。

それくらい、これは根本的で普遍的なアプローチなのです。

(と、同時に、勝てない人の多くが見落としがち)

なぜならトレードで利益を一円でも多く残すために必要なのは、

テクニカルでもチャートパターンでも損切りでもなく、

とにかく「余計なことをしない」ということに尽きます。

だから、ついトレードで余計なことをしてしまう自分のパターンや癖がたった一つでも改善されたら、

これまでその癖によって失い、あなたの口座から流れ出ていっていたお金が残ることになります。

それは、最初は1日1万円だけかもしれません。

もしかしたらこれを読んで、

「え？ たった1万円？」と思われたかもしれませんね。

でも、よく考えてみてください。

ただ「変なことをしない」ことによってその 1 万円が積み上がれば、20 営業日で 20 万円です。

つまり、エントリー回数を増やさなくても、むしろ減らしてただ余計なことをしないことによって、

毎月 20 万円もの利益がより多くあなたの口座に残るようになります。

1 年に換算したら、240 万円にもなります。

10 年で 2400 万円。

家が 1 軒建つくくらいの差が出てきます。

(もちろん、複利で考えればもっと差は出ますが)

実は、この「引き算」という発想が

勝ち続けているトレーダー全員が持っている究極の発想法で

あり、秘密なのです。

さて、

「エネルギー効率の高いトレードとは？」

「どうすれば自分の負けパターン、癖を見つけられるのか？」

「見つけたら、具体的にどう対処していけばいいのか？」

「トレードだけでなく、ビジネスでも利益をだし、バランスのいい稼ぎ方を身につける方法」

「誰にも、なにものにも依存せず、自分だけのチカラで飯を食べ、自分で自分の人生を100%コントロールするには？」

「トレーダーとしての自信を爆発的に上げ、サクサクストレスなくトレードできるようになるアプローチ」

など、

この電子書籍では伝えきれなかった濃い有料級の内容を、引き続きメルマガや音声プレゼントのほうでお伝えしていきますので、

まずは届いたメールを順に読んでいただければと思います。

読むだけでマインドが書き換わり、
脳内プログラムが変化し、行動が変わり、
トレードだけでなく、現実そのものがより良く
変わっていくように構成していますので。
それではまたメールのほうでお会いできるのを楽しみにして
います。

※メールの受け取りには特に新しい登録や設定は必要ございません。

電子書籍ダウンロードでご登録いただいたメールアドレスに、
メルマガが届くようになっています。

簡単な書籍の感想を書いて特典を受け取りませんか？

この電子書籍の**感想を書いて頂いた方全員**に

○「誰でもできる”とある超高勝率パターン”を いとも簡単に、
1ミリもストレスを感じることなく見つけだす方法」

(約 22 分)

○「たった 3 本の移動平均線”だけで”環境認識とエントリー
の精度を飛躍的に向上させ、且つシンプルに相場を分析で
きるようになるとおきの方法」(約 24 分)

の 2 つの音声を **プレゼント** します。

感想の応募方法

1、「FX2.0」をダウンロードしたメンバーサイトにアクセス。
URL、ID、パスワードは電子書籍を請求された際に届くメール
内に記載されています。

2、登録者限定プレゼントページ下部の感想の応募フォームよ
り簡単な感想を書いて送信。

ただし明らかに書籍を読んでいないと思われる感想はプレゼ

ントの対象外となります。

3、応募期間は電子書籍をダウンロードされた日より 10 日間となります。

期限が過ぎるとキャンペーンページにアクセスできなくなる場合がありますのでご注意ください。

それでは最後までお読みいただき、ありがとうございました。

【著者】 海沼みつしろ



1984年生まれ、埼玉県出身、2歳～高校入学まで海外で過ごす。

住んだ国は南アフリカ、オランダ、サウジアラビア、アメリカの4カ国。

大学卒業後は証券会社、自己資金運用会社を渡り歩きながら

トレーダーという一匹狼の世界でしのぎを削り、毎月安定的な利益を出し続ける。

トレーダーとしての経歴ははじめから順風満帆だったわけではなく、

初めて入社した会社では、運用資金を溶かし解雇される。

しかし、その挫折をエネルギーに変え、わずか半年後にはメキメキと頭角をあらわし、ヘッジファンドからヘッドハントされるほどの実力とキャリアを積みあげる。

そんな堅調な日々を手にした一方で、

トレードをやりながらも、同時に、
もっと人と人との関わりの中で生きたいと願い、2012年に独立起業する。

その後、生涯死ぬまで人生を共にする最高の仲間たちに巡り会い、
わずか1年でサラリーマンの平均年収の2倍以上の収益を毎月叩き出す驚異的なビジネスの仕組み作りに成功。

そして、今では心から信頼し、助けあえるその仲間たちと一緒に、
時には笑い、時には泣き、時には熱くぶつかり合いながら、
飲食店のプロデュース、お米の映画作り、コミュニティ運営、
トレード指導、主婦の人生相談赤ちゃんの子守り、
FXやアメリカ株式オプションの売買、

妻と娘との自由な時間など、忙しくも充実した毎日を送っている。

趣味は夜寝る前にkindleでマンガを読むこと
娘と遊ぶこと

ブログ：<http://mitsushirofx.com/>

メルマガ：<https://www.mkinfo.jp/m/lp/5>

オウンドメディア：<https://mitsushiro.jp/>